

# 防波堤築造工事における技術提案履行時の工夫について (コンクリートの品質確保)

静岡県土木施工管理技師会  
青木建設株式会社  
土屋 功

## 1. 適用工種

防波堤築造における上部コンクリートの養生工

## 2. 問題点

今回、上部コンクリートの品質を確保するために養生マットを使用することとしましたが、当現場は沖合い3kmの洋上にあり、常に強風にさらされるため、マットの飛散防止および養生水の確保と散水方法が問題となりました。

## 3. 工夫・改善点

前記の問題点を解決するために

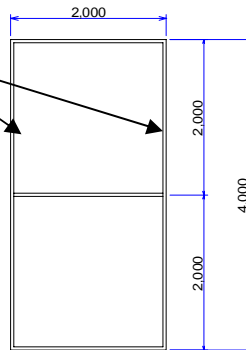
1. マット飛散防止のための枠を製作する

### 飛散防止枠

等辺山形鋼 40\*40 t=3mm

重量 20kg

この部分をスライドさせ  
伸縮可能にした。  
(寸法決定後、ボルト締め)



### 工夫した点

スパン形状が内外港側とで違うため伸縮可能な構造とし、錆びの流出を防ぐために錆び止を施しました

飛散防止枠



飛散防止枠設置



## 2. 養生水

### 工夫した点

養生水は1m<sup>3</sup>の水タンクを用意し起重機船の飲料水でまかない、2インチの水中ポンプで散水しました

散水状況



散水状況



## 4. 効果

上記対策を施したために施工期間中の最大瞬間風速25m/秒でもマットが飛散することなく養生を行うことができ、クラックの発生も無く、品質の良いコンクリートに仕上がりました  
また、防止枠に錆び止対策を施したため錆び汁の付着も無く、見栄えの良い肌仕上がりました